

新周波数チャネルに対応！既存PHS/DECTとの共存が可能！

工場・倉庫向けsXGPソリューション

工場・倉庫のAGV(Automatic Guided Vehicle)等に1.9GHz周波数を使用した自営通信用TD-LTE規格である sXGP (注1) を適用することで、AGV等の無線通信の安定運用化が可能となります。免許不要のsXGPを用いることで信頼性(接続安定性・秘匿性)の高い工場・倉庫用の無線通信システムを手軽に構築することが可能となります。

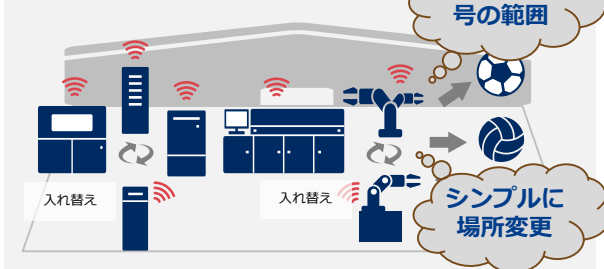


工場・倉庫でのプライベートLTE (sXGP) 活用ユースケース

工場・倉庫向けプライベートLTE (sXGP) ソリューションにより、工場内ネットワークの無線化によるレイアウトフリー、ロボット・AGV等の無線通信への適用、データ利活用の高度化(センサーデータ集約ゲートウェイ~サーバ間の無線通信への適用)、既存無線機(トランシーバー)の置き換え等、工場・倉庫の生産活動の効率化、およびセキュリティの向上に貢献します。

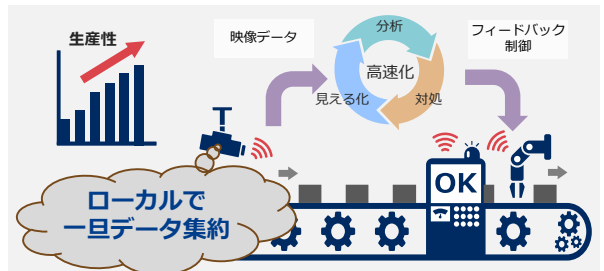
工場内ネットワークの無線化

- ネットワーク敷設時の構築コスト削減
- 生産ラインの柔軟なレイアウト変更



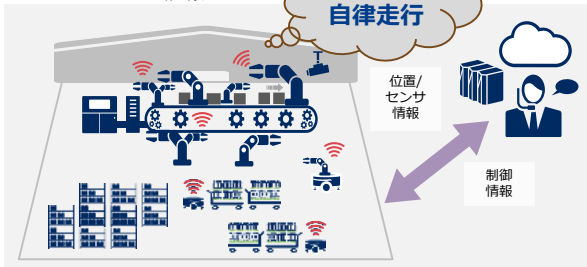
データ利活用の高度化

- ローカルで一旦集約したデータを収集したい
- 制御やフィードバック



ロボット・AGV活用の拡大

- AGVの位置情報などのステータス情報



既存無線機(トランシーバー)の置き換え

- 古くなった既存無線機(トランシーバー)の置き換え
- スマホ+Bluetoothインカムでコスト低減



1.9GHz周波数帯を使用した自営通信用TD-LTE規格であるsXGP(注1)に対応したシステムであり、企業などが自ら運用する自社専用のローカル無線通信NWに適用することができます。sXGPは、免許不要でありながら、外来ノイズが少ない周波数帯(1.9GHz)を用いているため無線干渉が少なく、秘匿性の高いLTEのSIM認証、及び外部にデータを出さないクローズドなネットワーク構成により、セキュアなローカル無線通信NWの構築が可能です。

sXGP対応アクセスポイント(AP)及びAPコントローラの特長

1. 免許不要で、無線干渉が少なく、セキュアなNW構築可

■sXGPは免許不要である1.9GHz帯の周波数帯を用いており、外来ノイズ等による無線干渉の影響が少なく(注2)、安定した通信が可能です。また、秘匿性の高いLTE方式のSIM認証を採用しており、セキュアな自営モバイルネットワークの構築が可能となります。

2. アクセスポイントの設置・運用が容易

■お客様の環境に応じ天井/壁掛けの2通りの設置ができます。PoE(Power over Ethernet)対応によりEthernet経由で給電ができ、電源がない場所でも設置が可能です。また、APコントローラにより複数のsXGP対応アクセスポイントの集中管理が可能となるため、管理工数と運用コストが削減できます。

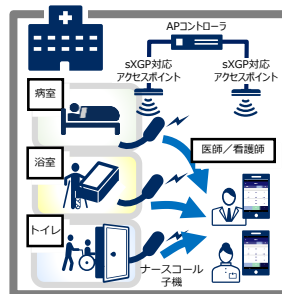


sXGP対応アクセスポイント(上)とsXGP対応APコントローラ(下)

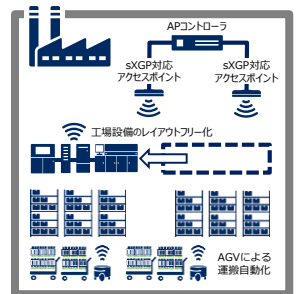
病院や工場・倉庫等でのsXGPユースケース

■病院向けには、sXGPで無線化した内線システムとナースコールシステムを連動させた病院向けソリューションの提供に向け、ナースコールベンダとの取り組みを進めております。

■工場・倉庫においては、構内のネットワークを無線化する事により、工場設備のレイアウトフリー化、倉庫内でAGVによる運搬自動化などを実現し、スマート工場化、スマート倉庫化に寄与します。



病院での利用イメージ



工場・倉庫での利用イメージ

注意事項

この機器の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線機が運用されています。

- この機器は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しない様に考慮されていますが、万一、この機器から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、何かお困りのことが起きたときは、本資料文末の連絡先へお問い合わせください。
- 本装置の現品には「1.9-S」を表示しております。現品表示の意味は下記の通りです。

「1.9-」: 1.9GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備を表す。

「S」: デジタルコードレス電話の無線局の種類を表す。(S: sXGP方式デジタルコードレス電話)

(注1) sXGP: shared eXtended Global Platform、伝送距離数十mから数百m程度、伝送レート(共有)10数Mbps程度、時分割多重によるLTE方式を採用。

(注2) 同じ1.9GHzを利用している自営PHS、DECTと排他的利用又は共存となります。

(注3) 製品の形状・諸元は変更となる場合があります。

NEC デジタルネットワーク事業部

〒211-8666 神奈川県川崎市中原区下沼部1753

E-mail: sxgp-info@sxgp.jp.nec.com

- 本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
- 本カタログに掲載されている内容は、改良のため予告なくデザイン・仕様を変更することがあります。
- 本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものとは多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。
- 本製品は電波を使用しているため、障害物等により電波の届かない所、屋外でも電波の弱いところ及びサービスエリア外ではご使用になれません。また、ご使用中に電波状態の悪い所へ移動する場合は通話が途切れることがあります。
- 本製品を含むIPテレフォニーシステムを利用される環境は、情報量の増加や組織変更などによって、日々変化してまいります。システムを最適な環境でご活用いただくためには、定期点検や運用監視などによる継続的な状態把握と対応が重要です。保守サービスに関する詳細な内容については弊社又は販売店にお問い合わせください。
- 「UNIVERGE」は日本電気株式会社の登録商標です。